

忘れられた明治の碩学の事績を中心に、
歴史の襞に隠れた文人達の交流を掘り起こす

南摩羽峰と 幕末維新期の文人論考

小林 修 実践女子大学

【好評発売中！】

● A5判・上製・376頁・定価（本体 9,800円+税）
ISBN978-4-8406-9766-8 C0021 ¥9800E

3/29 読売新聞朝刊
文化面に紹介記事！



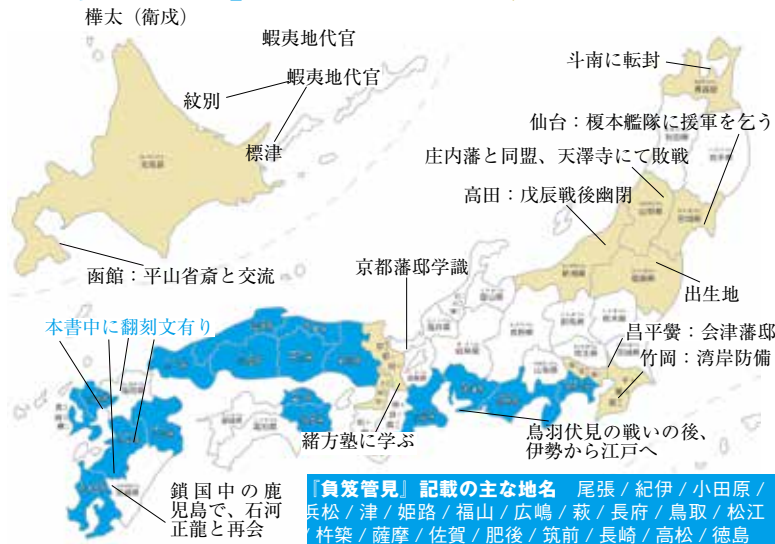
永井荷風が晩年まで敬愛し続けた旧会津藩儒・羽峰南摩綱紀（後高等師範漢学教授）は如何なる人物だったのか？

自著『環碧楼遺稿』収録の漢詩文や西国遊歴記録『負笈管見』をはじめ、岡鹿門『在臆話記』、依田学海『学海日録』、広瀬旭窓『日間瑣事備忘』、『江木鰐水日記』など同時代人の記録、著者が長年収集してきた書簡や文献史料を駆使して、その〈敗者の精神史〉明らかにする。

加えて、羽峰を語るには欠かせない文人や明治期に江戸の矜持を保った文人など、歴史の界面に浮沈する人物を考証。なかでも「安達清風—新出日記と桜田門外の変」には、**従来失われたと考えられていた『安達清風日記』の欠落部分（安政6年5月14日～万延元年12月26日）の発見紹介**がある。首謀者の一人、関鉄之助が変の後、薩摩に逃亡する途次、鳥取

の清風を秘かに訪ね、直接語ったことの克明な聞き書きで、間違いなく、第一級の幕末期史料。その他、晩年の**松浦武四郎**の好古趣味が繋ぐ羽峰や**河鍋曉斎**の関係、羽峰の洋学の師の一人、富岡製糸場の設置も手掛けた**石河正龍**の事績の解明、孤高の隠者**中根香亭**、浮世絵研究の先駆者・**虚心飯島半十郎**の多彩な才能、米国で客死した写真家**フランク松浦**に映る黒船の残影など、史料から得られる発見の面白さが満載の力作。

『負笈管見』記載地域と羽峰の主な任地



本書の目次

第一部 南摩羽峰考証と論究

羽峰・南摩綱紀論
幕末維新期の南摩羽峰
高田藩謹慎と赦免後の正心学舎
大坂滞在と西国遊歴
遊歴記録『負笈管見』
攘夷と洋学と一遣米使節随行の挫折
明治初年の南摩羽峰

第二部 羽峰の周辺

松田正助—大阪本屋仲間行司
石井密太郎—埋もれた洋学者
松浦武四郎—羽峰の蝦夷地代官時代を中心に

安達清風—新出日記に記された桜田門外の変
柴秋村—枕山の妻あるいは『下谷叢話』の一挿話
秋月韋軒—西国遊歴と『観光集』

第三部 幕末維新の残影

フランク松浦と島崎藤村—黒船、の残影
中根香亭—あるいは『兵要日本地理小誌』伝説
飯島半十郎と飯島虚心—そして『家事経済書』のこと

余滴

杉田成卿のこと／石井密太郎 その後／羽峰と晩年の武四郎／
蝦夷地の羽峰／蝦夷地の平山省齋との交流／
『観光集』の伝存状況／秋月韋軒と水鳥閑鷗の和韻／
岡谷繁実と偽勅使事件／岡谷繁実と大庭恭平

主な登場人物

1, 昌平饗時代 * **重野成斎** (薩摩) 東大教授。実証史学の基礎を築き、抹殺博士と呼ばれる。* **鷲津毅堂** (尾張) 永井荷風の外祖父。『下谷叢話』。* **岡鹿門** (仙台) 幕末維新期の貴重な回想記『在臆話記』の著者。* **安達清風** (鳥取) 公用方として京都で活躍、維新後は不遇に終わった。『安達清風日記』。* **中村正直** (幕臣) 同人社、『西国立志編』。羽峰は『自由之理』の序を書く。* **吉田松陰** (長州) 東北遊歴後、昌平饗に羽峰を訪ねる。* **神田孝平** (幕臣) 共に杉田成卿に師事。地租改正の建言。元老院議員、『経済小学』。* **松浦武四郎** (伊勢) 北方探検家。〈北海道〉の命名者。好事家。羽峰は昌平饗時代に海防問題の専門家としての松浦を訪ね、以後交流を重ねる。6年間に亘る羽峰の蝦夷地代官時代の経歴に松浦から得た知見は大きい。

2, 遊歴時代 * **石井密太郎** (石河正龍) 羽峰が師事した洋学者。薩摩藩に招聘され、島津斉彬の下、殖産興業に尽力。維新後は綿糸紡績の父と呼ばれる。* **杉田成卿** (杉田玄白の孫) 羽峰が師事した洋学者。医師。蕃書調所教授。

* **緒方研堂** (緒方洪庵の義兄弟) 羽峰が大坂で師事。洋学者。医師。適塾に対し独笑軒塾を開き、南北緒方と称せられる。* **広瀬旭荘** (広瀬淡窓の弟) 羽峰が大坂で訪問。門下に長三州・藤井藍田・柴秋村・亀谷省軒など。漢文日記『日間瑣事備忘』は貴重な記録。* **岸田吟香** (岡山) 藤森天山門下。大坂の藤澤東咳塾で羽峰と出会う。共に上京。吟香はヘボンの助手として我国最初の和英辞書『和英語林集成』の編纂に尽力。『東京日々新聞』記者として盛名あり。銀座楽善堂を開き、ヘボン伝授の目薬精綺水を販売。画家岸田劉生の父。羽峰とは明治以後も交流。* **松田正助** (大坂) 書籍商、大塩平八郎の蜂起に際し窮民救済のため蔵書処分尽力し罰せられる。池内大学が天誅に遇った際、ねんごろに弔った義侠の人。羽峰の遊歴時、重篤の羽峰を自宅に迎えて手厚く看護、また鳥羽伏見の敗戦後も、自宅に匿う。

3, 蝦夷地代官時代 * **平山図書頭省齋** (幕臣) 箱館奉行支配組頭、外国奉行。若年寄。維新後は神官。* **栗本鋤雲** (幕臣) 幕府医官・箱館奉行・勘定奉行。後『郵便報知新聞』主筆。

4, 京都藩邸学職～戊辰戦争時代 * **小笠原壱岐守** (長行) 唐津藩世子。幕府閣老。戊辰戦争時、会津に亡命、奥羽列藩同盟に加担。羽峰とともに戦地を奔走。嫡子長生の教育を中根香亭に託す。* **河井継之助** (長岡) 鳥羽伏見の開戦に際して老中板倉勝静に行った提言を羽峰は高く評価。河井は西国遊歴時秋月梯次郎などと親交を深める。『塵壺』。

5, その他 **秋月梯次郎**・**山本覚馬** (など会津藩士多数)・**依田学海**・**三島中洲**・**大沼枕山**・**柴秋村**・**中根香亭**

申 込 書	小林修著・八木書店刊 2017年3月21日刊行 好評発売中		取扱店 (番線印)
	ISBN978-4-8406-9766-8 C0021 ¥9800E 定価 (本体 9,800円+税)		
	お名前 (ふりがな)	TEL	〔 〕冊
	ご住所 〒	FAX	
E-MAIL			

八木書店古書部にて、八木書店刊行書の全点、展示販売を常設！是非、ご来店ください。

八木書店

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-8

Tel:03-3291-2961 / Fax:03-3291-6300 pub@books-yagi.co.jp https://company.books-yagi.co.jp/

2017.4 PP8000